

【様式1】学校のSDGsについての取組様式



足立区教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

足立区立梅島第一小学校 校長名 落合 秀章

取組, 1 人権と生命を尊重する教育の推進



○人権教育・道徳教育の一層の充実

- ・人権教育に関わる年間指導計画に基づき、人権に関わる問題を正しく理解させ、自他の生命を大切にし、偏見や差別のない社会を実現するための教育を推進する。
- ・人権標語、挨拶運動、「ありがとうカード」等、人権教育に関わる活動を教育活動に位置付け計画的に実践する。

○いじめの予防と解決

- ・児童、教職員、保護者間の信頼関係や心の交流を深め、児童の自律の精神や規範意識を育み、いじめや不登等の問題行動に関する教育相談体制を充実させる。
- ・「梅一小さいじめ防止基本方針」に沿って、いじめ対策委員会を中心にいじめ問題等の未然防止、早期発見、早期対応、適切な事後対応に努める。

○特別支援教育等の充実

- ・特別支援教室（あおぞら）を積極的に活用して、特別な支援が必要な児童への理解を深めるとともに自立支援に向け、特別支援教育のより一層の推進を図る。

取組, 2 基礎的・基本的な学力の定着



- ・児童に学びに向かう力を向上させるために、児童一人一人が目標意識をもって継続的に取り組む習慣をつける。
- ・足立スタンダードに基づいた授業を全校で行う。
- ・基礎的、基本的な知識、技能を確実に習得させ学力の向上を図る。
- ・AIドリルを活用した朝学習、放課後補修教室、夏季学習教室、家庭学習を充実させ、学習内容の定着を図る。
- ・児童が学習者として学ぶことに主体的に興味や関心、見通しをもち、その振り返りをする学習活動を実施し、児童同士の協働を通じて考えを深めるとともに、そこで得た知識を相互に関連付けてより深く理解できる学びの場を設ける。

活用しやすい様式をご使用ください。

【様式2】学校のSDGsについての取組様式

取組, 3 体力向上に向けた取組の推進



- ・オリンピック、パラリンピック教育「学校2020レガシー」の推進
- ・ボランティアマインドの醸成や多様性（ダイバーシティ）の理解、啓発を推進。
- ・「足立区マイベストプログラム」により、夢や希望に向かって生きる資質、能力を育成する。

取組, 4 地域の特色にあった魅力ある教育活動の展開



- ・近隣の中学校、保育園、幼稚園との連絡連携を密にし、各種の交流活動や体験活動等を通して校種間の円滑な接続を図る。さらに義務教育9年間を見通し、個性や発達に応じた一貫性のある指導を行う。
- ・キャリア教育支援事業を活用しゲストティーチャーによるキャリア教育に関する講演会等を全学年対象に行い、将来への希望や目標をもたせる。
- ・天然芝の校庭の利点を生かし、児童が安全に運動に取り組める環境づくりに努めるとともに、児童・保護者・地域参加による芝生を生かした教育活動（グリーンプロジェクト＝芝生の維持管理活動）を推進し、地域とのふれあいや親子の対話機会の確保、自然環境と人間との共生を考えるなど自然を愛する心を育む。
- ・希望児童による通年の金管バンド活動やサッカー等の活動を通して、豊かな情操や強い意志を育むとともに、音楽や運動に親しむ資質や能力を育てる。